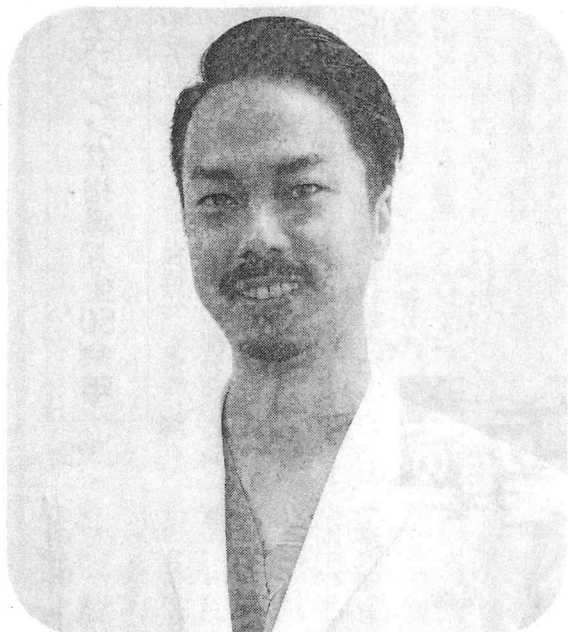


# 顔 顔 顔

No.697

井上靖章さん



昨年8月、米国プリガム & ウィメンズ病院(B&W)でのフェローを終え、名戸ヶ谷病院脳神経外科部長になった。「名戸ヶ谷で世界最高水準の医療を」と掲げ、同年10月に脳卒中センターを開設。センター長を兼任するなど牽引する。

にやらせていただいた」。札幌榎心会病院への出向などで腕を磨いた。めざしたのが、脳外科の世界最高峰B&Wだった2枠の椅子だった。1日3時間と睡眠時間を削り、複数の論文発表、日本初症例のオペと実績を挙げ、8年目に渡米。日本で何十年もかかる経験が1年で積めた」日々は、これまでより過酷

## 世界最高水準医療を名戸ヶ谷で

機。目から鱗の連続で、先端医療と医師らのチームワークの融合に魅了された。知人を介し、名戸ヶ谷病院の山崎誠前理事長と出会ったのが帰国直後。「世界最高の医療に携わる」と理想を語ると、支援を約束された。同院で脳外科専攻医になるまでの7年間のほじまりだった。「本当に自由

でも、「面白い時間だった」。他界した山崎前理事長に礼を述べ、「世界から注目される医療で恩返しする」と誓う。脳卒中センターには、志高き若き同志が集まってきている。「20年以内で世界最高水準に」。俊英の目に夢幻はみえていない。(名戸ヶ谷病院脳神経外科部長 34歳 柏) (元木)